

EdMax の設定方法について

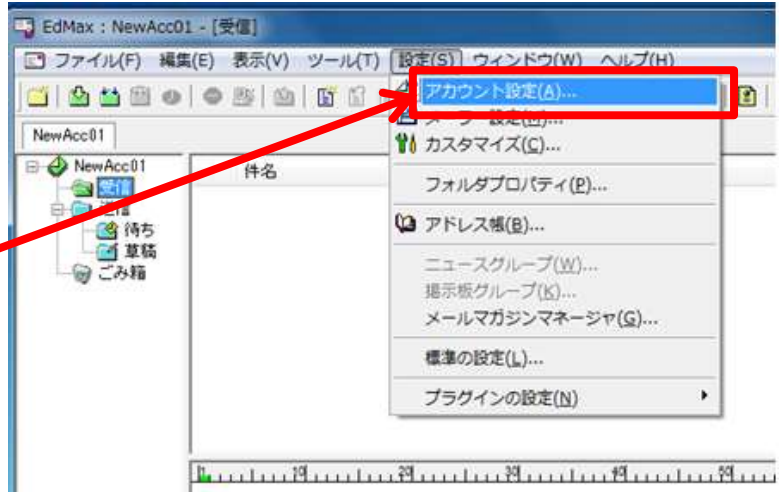
個人のメールアドレス `〇〇〇@nagano-c.ed.jp` を EdMax(フリー版)で使用する際の設定手順は以下の通りです。

インストールされた EdMax は コンピューター→ローカルディスク c→EdMax Free にあります。(c:¥EdMax Free)



EdMax.exe を起動します。

設定 → **アカウント設定** をクリックします。



基本設定例は以下の通りです。

- アカウント名は、メールアドレスの@から左の部分を入力します。
- SMTP サーバー：smtp.nagano-c.ed.jp ・ POP3 サーバー：pop.nagano-c.ed.jp
- POP3 ユーザーID：メールアドレスの@から左の部分（例では testmail）
- POP3 パスワードは付与されたものを入力(大文字・小文字の区別あり)。
- 名前は自分の名前を入力(日本語でも英語でも可)します。
- 右上のポート番号は、**SMTP ポートのみ 587 に設定**して下さい。
- 右下にある、SMTP サーバーの認証設定が必要です。
- ユーザーID には電子メールアカウント(@nagano-c.ed.jp も含む)を入力。
- パスワードは POP3 パスワードと同じものを正確に入力します。
- 基本設定が終わったら、**送信** タグをクリックして送信メールの設定を変更します。

アカウント設定 : NewAcc01

基本 **送信** 受信 接続 振り分け フィルタ その他

種別(I): メール

必須

アカウント名(N): testmail @から左側を記述

SMTPサーバー名(S): smtp.nagano-c.ed.jp

POP3サーバー名(P): pop.nagano-c.ed.jp

POP3ユーザーID(E): testmail @から左側を記述

POP3パスワード(W): ●●●●●●●●

名前(Y): テストメール用

メールアドレス(M): testmail@nagano-c.ed.jp

SMTPサーバー種別(I): SMTP

受信サーバー種別(I): POP3

CRAM-MD5で認証(K)

オプション

SMTPポート(B): 587 標準

POP3ポート(O): 110 標準

名前(自分の名前を入力(ここではテストメール用とした))

メールアドレスは@も含めてすべて記述

SMTPサーバーは認証が必要(Z)

CRAM-MD5で認証(V)

ユーザーID(U): testmail@nagano-c

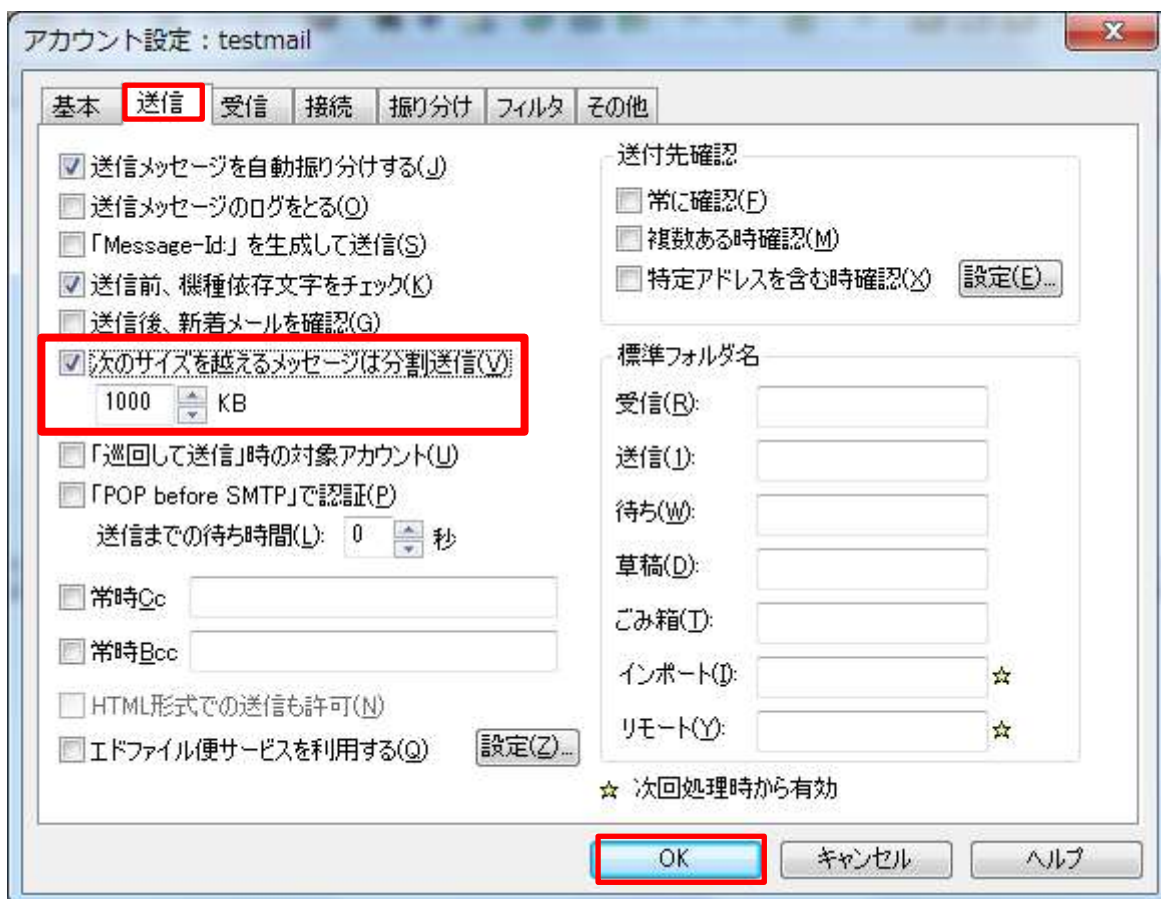
パスワード(B): ●●●●●●●●

サーバー証明書を確認しない(D)

OK キャンセル ヘルプ

送信設定タブでの設定

- EdMax は、送信メールに添付ファイルがある場合、設定したサイズ以上の添付ファイルを分割して送信することが可能です。
- 分割して送信された添付ファイルは、受信者側で自動的に連結してくれます。
- **次のサイズを超えるメッセージは分割送信**にチェックを入れ、分割送信が可能になるように設定しておきましょう。



OKをクリックして設定を終了します。以上で EdMax の設定は終了です。